

いのち
のことは
12月

私は主の
はしためです。
お言葉どおりこの身
になりますように。

(ルカ1・38)

マリア様は自分のしたいことではなく、
神様のみ旨を果たした。神様から
求められたことに100%信頼した。
だからマリア様は真に自己実現する
ことができた。

「家や学校、友だちといるとき、聖書の言葉を生きようとしています。一番難しいのは学校です。他の子たちは僕がクリスチャンとして生きているのを馬鹿にします。それに僕も、いけないと分かっていてもつい同じようにしてしまうことがあります。誰かの悪口を言ったり、馬鹿にしたりとか。でも、僕と同じように、いのちの言葉を生きようとしている仲間がいるから、いろんなことを話し合っ、やり直す勇気をもらいます。それができたときは本当に嬉しくなります。

) フランシス (

神様は私たちの本当の姿、
私たちひとり一人のために持っている
ご計画を示そうとしてくれる。
そして、きつこう語りか
けている。

「私に、お前
の人生を最高
のものにして
ほしいのか？
ならば、私の
示す道に従い
なさい」と。

ときには、神様が求めることは
「ありえない」ことだったりする。

そうじゃない方がもっといい、と思えたりする。
自分の人生は自分で決めたいと思ったりする。
神様に、こうの方がいい、いややめた方がいい、
とアドバイスしたくなることもある。

嬉しいことも、苦しいことも、どちらでもないことも。
どんな出会いも、どんな家族に生まれても、どん
な学校にいるとしても。
どんな健康状態でも、精神状態でも。
すべてに意味がある。

どんなことも偶然じゃない、
と信じよう。

でも、どんなことも神様のもつご計画の実
現に役立っている。その日その日の、神様
のみ旨を行うことで、ちょっとずつそのご計
画は明らかになる。

苦しいこと、嬉しいこと、どっちでもないこと、
どんなみ旨であっても、イエスが「主の祈り」
で教えてくれたように
「み旨が行われますように」と繰り返そう。

神様が
私たちひとり一人の
ために、永遠から考
えてくれていた、
たった一つの、素晴らしい
人生のモザイクを、
一つ一つ、毎瞬間、
作り上げて行こう。

